

オーストラリアのトイレについて

永重 佐和（中学2年）

私はオーストラリアのトイレについて調べました。

オーストラリアで表されているトイレのマークは、日本と同じで女性が右、男性が左でした。男子トイレは“Man”で表されているのではなく“Male”、女子トイレも一緒に“Woman”ではなく“Female”と表されていました。

オーストラリアのトイレットペーパーは切れ目のあるものとないものの2種類ありました。オーストラリアにはトイレットペーパーを切るところがないところもあり、切れ目のあるトイレットペーパーを使っていました。トイレットペーパーを切るところがないのはとてもびっくりしました。大きな施設、スーパーマーケットやショッピングモールなどでは、普通のトイレットペーパーの2倍以上の大きさにもなるトイレットペーパーが取り付けられていました。たくさんの人が使うからだと思います。トイレットペーパーには日本と同様、柄が入っているものもありました。チューリップやハートの柄が入っているトイレットペーパーがとてもかわいかったです。

トイレのボタンは2つあるのがオーストラリアの主流です。小と大の2つがあります。ボタンの大きさが違うのですぐにわかりました。数年前までは1つしかなかったそうです。水不足になり2つのボタンが設置されました。日本では小と大のレバーが当たり前のことですがオーストラリアでは違いました。

トイレは磁器、ステンレスのどちらかで作られているそうです。ステンレスは人にダメージを与えないそうです。オーストラリアではステンレス製の方がよいとされています。

